令和４年度入学式式辞

春の息吹が満ちあふれる　気持ちの良い季節となりました。

本日、一谷美枝子教育委員様、上谷浩之PTA 会長様のご臨席と、新入生の保護者の皆様にご参列頂き、新入生十二名の入学式を迎えらたこと、大変うれしく思います。

青崎奏音さん、赤阪賢大さん、石井総一郎さん、大高奨さん、仙福智基さん、平昴真さん、田渕茜音さん、中田亨助さん、藤田明希さん、本江すみれさん、吉野大和さん、龍池咲良さん、ご入学おめでとうございます。一人一人名前を呼ばれて元気にお返事ができましたね。

皆さんは、今日から鵜川小学校の一年生です。後ろにいるお兄さん、お姉さん、そして先生たちは、皆さんが入学してくるのをとても楽しみにしていました。鵜川小学校のお兄さんやお姉さんたちはみんなとても優しく、皆さんにいろいろなことを教えてくれます。一緒に仲良く遊んだり，勉強したり、楽しく過ごしましょう。

鵜川小学校の「よい子の姿」を三つ紹介します。

一つ目は、「気持ちの良い挨拶」ができることです。毎日、朝から元気よく挨拶をすると、気持ち良く、一日始めることができます。挨拶された人もとてもうれしい気持ちになり、友達や先生たちとも早く仲良くなれます。

二つ目は、「相手の気持ちを考えて優しく接することができる」ことです。友達が困っていると優しく声をかけて、手伝ってくれます。休み時間には、運動場や体育館で、学年関係なく一緒に仲よく遊んでいます。いろいろな友達と遊んで下さい。

三つ目は、「最後まで頑張る」です。勉強や行事で　自分の目標をたて、難しいことがあっても最後まであきらめずに粘り強く最後まで頑張ることができます。

新入生の皆さんには、まずは「気持ちの良い挨拶ができるようになってほしいと思います。そして、次に「相手を思いやる子」「最後まで頑張る子」めざして頑張っていきましょう。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうごいます。心よりお祝い申し上げます。

入学に際し、保護者の皆様に二つお願いしたいことがあります。一つ目は、「早ね早起き朝ご飯」の習慣化を図ってほしいということです。昨年十一月の入学説明会で「肝心かなめの一年生」として「子育ては脳育て」というお話をさせていただきました。脳育てには順序があり、必ず「からだ脳」から育てることが大事です。「からだ脳」は生きるために最低限必要な機能をつかさどっており、まさに「早ね早起き朝ご飯」の習慣化を図ることで育てることができます。家庭でのご協力をお願いいたします。

二つ目は、お子さんの「安全基地」になって下さい。お子さんと毎日短時間でいいので、会話の時間を持って頂き、学校での話を聞いてあげたり、励ましの言葉をかけてあげて下さい。そうすることで、子供たちは安心して毎日元気に登校し、学校での生活をがんばれると思います。

本校の教育目標である「心身共に健康で，主体的・創造的な児童の育成」を目指して　職員一同　保護者の皆様や　地域の皆様と共に力を合わせて取り組んで参ります。本校の教育に、ご理解とご協力を　宜しくお願い致します。新入生十二名の本校での成長を心より期待して、式辞といたします。

令和４年４月５日

能登町立鵜川小学校　校長　永草　いづみ